大和市長 大木 哲

市民の皆さん、こんにちは。 今回は、三つのことをお話ししたいと思います。

シニア向け「スマホ講習会」を実施

スマートフォンの普及などにより、デジタル技術が私たちの 生活に広く浸透した一方、インターネットなどの恩恵を受ける ことができる人とできない人との情報格差[デジタルディバイ ド」が問題となっています。

市はそのような状況を改善するため、スマートフォンの操作 に不慣れなかたが多いと想定される65歳以上の市民を対象とし た[スマホ講習会]を4月から実施。初心者向けの操作体験会から、 内容を少しステップアップしたインターネットの検索方法など、 参加者のニーズに合わせた幅広い講座を開催しています。

講習会は大変ご好評をいただいており、6月末までの予約枠が わずか4日間でいっぱいとなりました。より多くのかたにご参加 いただけるよう、講座数の増加に向けて調整を進めております ので、ご興味があるかたは、ぜひ7月以降の講習会にご参加くだ さい。

県内初 被害状況をリアルタイムで一元管理する 「遠隔情報共有システム」を導入

大規模災害が発生した際、市民の皆さまの命を守るためには 被害状況を正確、迅速に把握することが重要です。

これまで市は、ドローンを用いて市内の情報をいち早くキャッ チするため、NPO法人クライシスマッパーズ・ジャパンとの協 定締結や、消防隊員によるドローン隊の結成など、災害時の情報 収集体制の強化に努めてまいりました。

今年度は、この取り組みをさらに発展させるべく、ドローンな どで入手した情報をリアルタイムで一元管理するシステムを県内 で初めて導入。今まで以上に速やかな意思決定が可能になるとと もに、外部から派遣される支援部隊との情報共有も円滑に行える ようになりました。

市は、今後も継続して災害対策を推し進め、市民の皆さまが安 全で安心して暮らせる街づくりに尽力してまいります。

「健康都市大学 月イチ学園祭」を開催

「健康都市やまとにふさわしい学びの場を」との思いから誕生 した健康都市大学。3つの学部のなかでも、市民が講師を務める 「市民でつくる健康学部」は、平成31年4月の開講から、令和4年 3月末までに656回の講座を実施しており、延べ1万8,640人のか たに受講いただくなど、大変好評を博しています。

今年4月からは、同大学をさらに盛り上げるイベントとして「健 康都市大学 月イチ学園祭」を文化創造拠点シリウス6階で開催し ています。高校の文化祭や大学の学祭のような賑やかな雰囲気 のなか、市民団体や行政などが各ブースで趣向を凝らし、さま ざまな体験を提供。自宅で過ごすことが多くなりがちなかたも、 この機会に気軽にご参加いただき、地域における交流や仲間作 りの場として活用いただければ幸いです。

今回は、この辺で・・・。

共通事項

申し込み▼来年2月15日(水)(必着) る人(住宅は自ら居住するものに限 システム付きの新築住宅を購入す をこれから住宅に設置、 いずれも設置費用の補助です。 象▼市内で各システ 予算の範囲内で補助) ム(未使用) または各

日(水)のいずれか早い日までに、

対

補助額▼ 円

と必要書類を直接または郵送でまでに、所定の補助金交付申請書

T242-860

市役所環境総

金」の対象と同じ

先着50件程度

ルギ

投資促進に向け

た支援補助

住宅用太陽光発電システム

設置後30日以内または来年3月15 で配布するほか、市のホームペーまでに要申し込み)。申請書は同課務課へ(工事着手予定日の2週間前 ジからダウンロ ードもできます。

取制度

i画認定

る

固定価格買

設

舜集件数▼先着 チウム

0

対象システム▼経済産業省の「省エネ 補助額▼上限3万円 イオン蓄電 池

募集件数▼先着50件程度。

促進協会に登録済みの

対象システム▼(一社)燃料電池普及

500%未満の場合は上限2万円)

(260)5493 圏(260)6間市役所環境総務課地球環境係

2 🕿

補助額▼上限4万円(定格発電出力が 家庭用燃料電池システム (エネファ

補助の同時申請が必要です。住宅用太陽光発電システム 設置:

費

置後の実績報告 カ10 結末満また カエナの定格⇒

報告までにR は た は パワ-は た は パワ-

D
語未満で、記している。

イ 出

ネ ギ **(7)** 有効活用を支援 ます

I

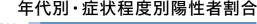
月別陽性者数 (人) 5,000 г 4,361 4,000 3,361 3,000 2,000 1,739 803 1.000 ^{令和3年} 9/30 10/31 11/30 12/31 1/31 2/28 3/31 4/10(公表日)

※人数は県の公表日時点のものです。※4月は10日までの人数。

年代別陽性者数 10代以下 4,076人・27.8% 2.693人 · 18.4% 2,462人・16.8% 30代 2,331人・15.9% 40代 1,639人 · 11.2% 60代 636人・4.4% 70代 451人・3.1% 80代 267人·1.8%

※県が市町村別陽性者数の公表を開始した令和2年4/18~今年4/10の人数。

症状程度別陽性者数 中等症以上 無症状 4.7% (690人) 1.1% (162人) 14.640人 県が市町村別陽性者数 の公表を開始した 令和2年4/18~ 軽 症 今年4/10の人数



90代以上 85人 0.6%



※県が市町村別陽性者数の公表を開始した令和2年4/18~今年4/10の人数から算出

新型コロナに関するご相談は、こちらへ

2001 市内の新型コロナ陽性者 発生状況

※陽性者数には、症状を調査中の人を含むため、合計数等に差異が生じる場合があります。 ※最新の陽性者数などの情報は市のホームページでもごらんになれます。

神奈川県 新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル

☎(0570)056774

-部のIP電話など左記番号につながらない場合は

94.1%

(13,774人)

2045(285)0536

発熱や咳などの症状のある人、診

音声案内 療可能な医療機関の案内、感染 の不安、健康・医療、COCOA・ 濃厚接触者に関すること 協力金に関すること

営業時間短縮要請に関すること、マス ク飲食実施店認証制度に関すること

経営相談に関すること

LINEコロナお知らせシステム、

大和市 新型コロナウイルス 総合相談窓口

2046(261)8009

月~金曜日8:30~17:15(祝日を除く) ※発熱相談や相談先が分からない場合など

やまと24時間健康相談 **2**0120(244)810

ワクチンに関するご相談は、こちらへ

大和市 新型コロナワクチンコールセンター

問い合わせは各課のホームページ「組織の紹介」からも受け付けています。

2046(260)0900

毎日 8:30~17:15

FAX 046(260)0917

(耳の不自由な人などの問い合わせ用) ※電話が集中しており、つながりにくい場合があります。

神奈川県 新型コロナワクチン 副反応等相談コールセンター

2045 (285) 0719 24時間対応 ※ワクチン接種前の相談は受け付けていません。

間保健福祉センター医療健診課健康診査・がん予防・新型コロナウイルス対策係 **☎**(260)5662 **(2**(260)1156